

「第2次健康日本 21 こまき計画」重点施策に対する進捗状況

「第2次健康日本 21 こまき計画」は市民が積極的に健康づくりに取り組み、社会全体がそれを支援する、元気でいきいきとした長寿社会を目指しています。その実現に向け、地域で支える健康づくりの推進、働く世代の検診受診率の向上、糖尿病の重症化予防、これを重点施策として位置づけています。

1 地域で支える健康づくりの推進

個人の健康を行政と地域が連携し、推進します。

(1) 保健連絡員・保健連絡員 OB

地域と行政をつなぐパイプ役である保健連絡員が、保健センターと協働し地区健康展、がん死亡撲滅モデル地区活動、ウォーキング大会、健康講座などそれぞれの地区のニーズに合わせた事業を実施しました。また保健連絡員が学習した内容を、年度末に回覧を通して区民に周知を図ります。

保健連絡員 OB についても、健康づくりにまつわる活動を展開しています。

(2) 食生活推進員

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食から健康に関するアプローチを考え、健康づくりを推進する担い手として幼児から成人まで幅広い年代を対象に、食に関する健康講座や実習を開催し、知識の普及を図りました。

2 働く世代の健診・検診受診率の向上

受診しやすい環境づくりとともに、健康づくりやがん検診などの保健事業に興味、関心が持てるよう、健康ポイント制度など様々な手段を検討し推進します。

各がん検診の受診状況

指標	基準値 (25年度)	現状値 (27年度)	目標値 (31年度)	目標値 (36年度)
胃がん検診 40歳～59歳の受診率の増加	8.7%	13.9%	10.7%	13.7%
子宮頸がん検診 20歳～59歳の受診率の増加	13.4%	8.5%	15.4%	18.4%
乳がん検診 30歳～59歳の受診率の増加	17.1%	14.8%	19.1%	22.1%
肺がん検診(胸部X線)40歳～59歳の受診率の増加	11.2%	16.1%	13.2%	16.2%
大腸がん検診 40歳～59歳の受診率の増加	22.7%	30.0%	24.7%	27.7%
いきいき世代個別歯科健診 40・50・60歳の受診率の増加	8.0%	8.1%	10.0%	13.0%

- ・人間ドック受診期間の拡大

	受診期間
27年度	平成27年6月1日～平成28年12月28日
28年度	平成28年6月1日～平成29年2月14日

- ・28年度から胃がん検診に内視鏡検査を導入
- ・乳がん検診における個別検診導入への検討

3 糖尿病重症化予防

生活習慣病予防個別相談等を充実させ、生活習慣、食習慣や運動習慣を取り入れた個別の改善方法の提供をしていきます。

(1) 特定健診受診後のハイリスク者対象受診勧奨（27年度～）

糖尿病重症化予防対策の一環として、保険年金課と連携し、小牧市国民健康保険加入者特定健診受診結果でハイリスク者に医療機関への受診勧奨を行う。この案内通知にあわせ、身体及び歯や歯肉の健康に関するチラシを同封し意識の向上を図った。

(2) 相談事業の充実

若いうちから自分の健康状態を知り、疾病の早期発見、早期治療、重症化の予防に繋がるよう35歳～39歳を対象とした「ヤング健診」の結果説明を相談事業で実施。

結果の確認と共に、日頃の生活習慣等に関する健康相談及び個別指導を実施し、生活習慣病予備軍対策の充実化を図った。

- ・ヤング健診受診者数

	男 性	女 性	計 (人)
平成27年度	50	235	285
平成28年度	53	271	324

また、特定健診受診者で高血糖など糖尿病になるリスクの高い受診者に対し、保険年金課や医療機関から「生活習慣病予防相談」を案内し、利用を促した。

今年度の血糖コントロール目的での相談利用者 12名 (平成29年1月10日現在)

(3) 商工会議所との連携（26年度～）

青年期、壮年期の歯周疾患対策として商工会議所主催の健康診断の場を活用し、

歯周疾患に関する意識調査及びその予防に関する個別指導を実施。これを通して歯や歯肉の健康に関する意識の向上を図った。

(4) 協会けんぽや医療機関との協働 (27年度～)

協会けんぽ加入被扶養者を対象とした特定保健指導を保健センターにおいて実施。歯や歯肉の健康に関する意識の向上を図ることを目的として、歯科保健指導を併せて実施。

また市内医療機関や歯科医院などに「糖尿病連携手帳」を設置。対象者が来院した際に各医療機関など連携しやすい環境の整備を行った。

(5) ペットの飼い主に対する普及啓発 (28年度～)

糖尿病と歯周病との関係に着目し、獣医師会及び環境対策課と連携し、ペットの飼い主を対象とし、歯周疾患予防に関する案内チラシを動物病院で配布、歯や歯肉の健康に関する意識の向上を図った。

(6) 健康ポイント事業(27年度～)

平成27年度10月から愛知県との協働で始めた事業。

健康づくりの取り組みを、ポイントに換算し身近なところで優待を受けるという仕組みを通して、健康づくりに関心のない人や若い世代が、健康づくりに関心が持てるよう働きかけ、自らが健康づくりに取り組む動機付けや習慣化を図る。

ア 実施内容及び特典の昨年度との変更点

	平成27年度	平成28年度
チャレンジ期間	27年10月1日～28年2月29日	28年6月1日～29年3月10日
チャレンジ内容	① 自主目標チャレンジ ② 健診・検診チャレンジ ③ 参加チャレンジ	① 自主目標チャレンジ ② ウォーキングチャレンジ(新規) ③ 健診・検診チャレンジ ④ 参加チャレンジ
特典	・あいち健康づくり応援カードまいか	・あいち健康づくり応援カードまいか ・こまきプレミアム商品券(1,000円分) (新規)

イ 記念品交付者数

①あいち健康づくり応援カード(まいか)交付者数

平成 27 年度 76 名

平成 28 年度 73 名 (平成 28 年 7 月～平成 29 年 1 月 10 現在)

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	計
男性	0	0	0	0	4	7	10	21
女性	0	0	3	6	5	17	21	52
計	0	0	3	6	9	24	31	73

②こまきプレミアム商品券(1,000 円分)交付者数 40 名

(平成 28 年 7 月～平成 29 年 1 月 10 現在)

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	計
男性	0	0	0	0	2	2	8	12
女性	0	0	0	1	3	10	14	28
計	0	0	0	1	5	12	22	40

28 年 10 月から『小牧市スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」』を配信。

1 日の歩数や歩行時間、消費カロリーなどの表示機能があり、色々なウォーキングチャレンジがあり自分のペースで参加ができるため、ウォーキングに時間の取りづらい世代の人にも取り組んでもらえるよう PR に努めた。

(3) まいか協力店舗数

平成 27 年度 10 店舗

平成 28 年度 21 店舗 (平成 29 年 1 月 10 日現在)